

R8.6.25 研修参加者アンケートのまとめ

A:公開保育で特に参考になった点をご記入ください。

1. 子どもの興味や主体性を大切にされた遊び

- ・子どもの「好きなこと」や興味に寄り添いながら遊びを広げていた点が参考になった。
- ・子どもたちが中心となって活動を進める保育や、つぶやきを拾いながら遊びを発展させる関わりが印象的だった。
- ・年齢に応じて、無理なく楽しめる遊びが工夫されていた。

2. 保育者の援助の仕方

- ・子ども同士の相談ややりとりを見守りながら、必要な場面で仲立ちしていたことが良かった。
- ・「こうしたらいんじゃない?」「誰々がこう言ってるよ」など、子どもの考えをつなぐ言葉がけが参考になった。
- ・制作活動や遊びの中での伝え方・関わり方を学べた。

3. 環境設定の工夫

- ・室内の環境や遊びやすい環境づくりがとても参考になった。
- ・折り紙や画用紙などの素材がすぐ手に取れる場所にあり、子どもの「やってみよう」をすぐ叶えられる環境だった。
- ・朝の会の椅子の配置など、子ども同士や保育者が互いを見やすい工夫も印象に残った。

4. 感触・運動・表現を取り入れた多様な遊び

- ・春雨を使った遊びや、新聞紙・お花紙をちぎって飛ばす遊びなど、感触や動きを楽しめる活動が参考になった。
- ・保育室内でも、体を使って遊べる工夫があり、園でも取り入れたいと思った。
- ・カプラや制作など、素材を生かした遊びが豊かだった。

5. 遊びを継続・発展させるための工夫

- ・遊びの結果を保育室に残しておくことで、次回への期待や悔しさ、再挑戦したい気持ちにつながる環境づくりが印象的だった。
- ・カプラでは、高さを体を使って測るなど、遊びをさらに深める工夫があり勉強になった。
- ・遊びの目的が明確になるよう、活動前に話し合う大切さを感じた。

B:本日の学びや気づきを生かし、今後どのように取り組もうと思われますか。

1. 保育環境を見直し、子どもが主体的に遊べるようにする

- ・環境を大切に、子どもが遊びに積極的に取り組めるようにしたい。
- ・保育環境を見直し、活動に取り組みやすい環境を整えたい。
- ・子どもたちが安心して遊びやすいように工夫したい。

2. 参考になった遊びや活動を、年齢やクラスに応じて取り入れる

- ・春雨を使った感触遊びを自分のクラスでも取り入れたい。
- ・0,1 歳児や 2 歳児で行われていた感触遊びを参考にしたい。
- ・カプラや形を使った遊びなど、参考になった活動を実践に生かしていきたい。

3. 子どもの気持ちや表情に寄り添った関わりを大切にする

- ・子どもたちの気持ちに寄り添い、言葉がけを意識していく。
- ・子どもの表情を大切に、一人一人が楽しめる保育を心がけたい。
- ・子どもたちの姿を見守りながら、楽しく生き生きと過ごせるようにしたい。

4. 友達と関わる力や協力する力を育てる活動を工夫する

- ・作る物の設計図を子どもたちが描いておくことで、子ども同士でイメージが共有できるようになっていて良いと思った。
- ・形の認識やルールのある遊びを取り入れたい。
- ・友達と協力する経験ができる活動を考えていきたい。

5. 学んだことを自分の保育に合わせて実践につなげる

- ・参考になったことを積極的に取り入れていきたい。
- ・制作活動は少しずつ人数を増やしながら進めたい。
- ・子どもの様子を見ながら、自分のクラスに合う形で生かしていきたい。